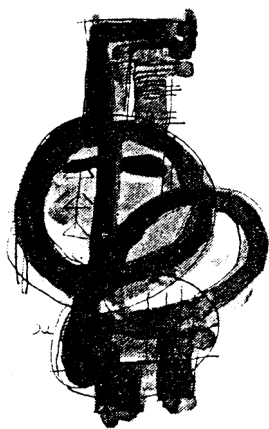


生 き る こ と

新居 真理・児島 一平・黄 光男・菅本 香菜



はじめに

講座「生きること」は、一九七八年に枚方市及び枚方市教育委員会の主催で第一回を開催し、本年度で四十一回目を迎えました。

毎年、いろいろな分野で活躍されている方を講師として招き、講師自身の体験や思いなどの話を通じて様々な「生き方」があることを知るとともに、あらためて人権について考える機会が、市民の皆様提供できるよう開講しているものです。

この記録冊子は、二〇一八年九月に実施した講座「生きること」の内容をまとめたもので、講師の生き方、想い、願いをより多くの方々に伝えることができるように作成したものです。

限られた紙面ではありますが、この冊子を通じて、あらためて人権や差別の問題について、考えていただければ幸いです。

発行にあたり、お忙しい中、快く加筆、訂正をしていただきました講師の方々に、心からお礼申し上げます

二〇一九年三月

枚方市・枚方市教育委員会・枚方人権まちづくり協会

〈目次〉

はじめに

人工呼吸器があってもみんなと一緒に！

↳ 支援者と地域で暮らす

ひきこもりだった。でも、だからこそ感じられた
ことやできたことがあった。

閉じ込められた命

↳ 私の母はハンセン病でした

食べることは、生きること

↳ 拒食症だった私が、旅するおむすび屋を始めた理由

講座「生きること」開催記録

枚方市人権尊重都市宣言

枚方市人権尊重のまちづくり条例（前文概要）

新居真理 5

児島一平 47

黄光男 85

菅本香菜 131